

プロローグ

展示資料	資料種別	作成者	内容
シンボル展示 ナチュラリストの部屋—アーカイブズ以前—			当館に在籍した学芸員やゆかりのある研究者の資料や道具を用いて架空の研究室を再現したもの。
古い資料は「宝」の山? — 自然史アーカイブズとは —			
はがき	はがき	牧野富太郎	今関六也宛に送られたはがき
標本スケッチ	図画・スケッチ	今関六也	キノコ標本のスケッチ
標本カード		今関六也	標本の情報整理のためのカード
標本写真 (ネガフィルム)	ネガフィルム		標本写真の白黒ネガフィルム
記録メディア (VHS)	記録メディア		
調査現場の写真 (プリント)	写真プリント		地層の剥ぎ取り作業の現場記録写真
記録メディア (MiniDV)	記録メディア		地層の剥ぎ取り作業の記録映像
写真屋さんの袋 (DP袋)			写真が入れられていた紙袋
調査現場の写真 (プリント)	写真プリント		
調査スケッチ (図面)	図画・スケッチ		報告用に清書したスケッチ図面
野帳 (フィールドノート)	ノート		野帳に記録されたスケッチ
抜き刷り・別刷り	別刷り		

第1章 研究者の「知」をひらく

展示資料	資料種別	作成者	内容
図譜から繋がる物語—今関六也菌類資料—			
<i>Pholiota squarrosa</i> (スギタケ) 図 * 展示期間: 2月21日 (土) ~ 3月19日 (木)	図画・スケッチ	藤島淳三 (今関六也)	1943年10月10日採集, 富士山一合目, KPM-NCI000367
<i>Pholiota squarrosa</i> 標本 * 展示期間: 同上	標本		1943年10月10日採集, 富士山大宮口二合目, 今関六也採集, 国立科学博物館所蔵 TNS-F-212168
<i>Cortinarius mucifluus</i> (ヌメリササタケ) 図 * 展示期間: 3月20日 (金) ~ 4月17日 (金)	図画・スケッチ	今関六也	1941年10月4日採集, 木曾與川, KPM-NCI000129
<i>Cortinarius mucifluus</i> (ヌメリササタケ) 標本 * 展示期間: 同上	標本		1943年10月10日採集, 富士山大宮口二合目, 今関六也採集, 国立科学博物館所蔵 TNS-F-212168
<i>Hypholoma lateritium</i> (クリタケ) 図 * 展示期間: 4月18日 (土) ~ 5月10日 (日)	図画・スケッチ	今関六也	1941年10月4日採集, 木曾與川, KPM-NCI000210
<i>Hypholoma lateritium</i> (クリタケ) 標本 * 展示期間: 同上	標本		1941年10月4日採集, 木曾西筑摩郡読書村與川, 今関六也採集, 国立科学博物館所蔵 TNS-F-209132
スケッチが掲載された図鑑『原色きのこ』	図鑑		今関六也 著, 三省堂 (1942年)
スケッチが掲載された図鑑『原色日本菌類図鑑』	図鑑		今関六也・本郷次雄 著, 保育社 (1957年)
スケッチが掲載された図鑑『原色キノコ』	図鑑		今関六也 著, 三省堂 (1959年)
「今関図譜」が保管されていたカバー			調査で描いたスケッチを分類群別に整理・保存していた
「コガネイグチ (仮称)」図	図画・スケッチ	藤島淳三 (今関六也)	KPM-NCI000057B
「ナスビイグチ (新)」図	図画・スケッチ	藤島淳三 (今関六也)	KPM-NCI000057C
「タマゴサカツキタケ (新)」図	図画・スケッチ	今関六也	KPM-NCI000340
<i>Boletus astraeicola</i> (タマノリイグチ) 図 タマノリイグチの新種記載論文	図画・スケッチ 別刷り	今関六也	1951年7月31日採集, 浅川, KPM-NCI000080
和氣清麿奏神教図 (複写)	図画・スケッチ (複写)	佐久間文吾	明治23年 (1890), カンヴァス油彩, 135.8×104.8, 三の丸尚蔵館収蔵 (デジタル画像を印刷)
佐久間文吾作「ナラタケ」図	図画・スケッチ	佐久間文吾・ 伊藤篤太郎	1931年, KPM-NCI000022, 下に貼られた2枚は伊藤篤太郎によるもの
藤島淳三作「マツタケ」図	図画・スケッチ	藤島淳三 (今関六也)	1951年10月13日, 静岡, KPM-NCI000027
内藤秀因作「 <i>Favolus (Meranopus) varius</i> 」図	図画・スケッチ	内藤秀因 (今関六也)	1943年7月1日, 富士山大宮口一合目, KPM-NCI000556A
佐久間文吾作「ナメコ」図	図画・スケッチ	佐久間文吾 (伊藤篤太郎)	1929年頃, KPM-NCI00352, 伊藤篤太郎によるナメコの記載論文で用いられた図版の原図
佐久間文吾作「ナメコ」図	図画・スケッチ	佐久間文吾 (伊藤篤太郎)	1929年頃, KPM-NCI00356
キノコを撮影したカラー写真	ポジフィルム	今関六也	
キノコを撮影したカラー写真映像	ポジフィルム (複写)		

展示資料	資料種別	作成者	内容
<b>新たな世代に託された学者の情熱 ー魚類スケッチコレクションズー</b>			
ソコクメンイタチウオ <i>Bassozetus levistomatus</i> のラフスケッチ	図画・スケッチ	沖山宗雄	KPM-NIA 1393
『日本産稚魚図鑑』（第二版）	図鑑		東海大学出版会（2014年）、沖山が総編集、小嶋が分著として作成された4冊組の図鑑
ホウボウ <i>Chelidonichthys spinosus</i> のラフスケッチ	図画・スケッチ	小嶋純一	KPM-NIA 1392
アカモンガラ <i>Odonus niger</i> のスケッチ	図画・スケッチ	山川 武	KPM-NIA 1117
ミノカサゴ亜科の1種 <i>Pteroinae gen. sp.</i> のスケッチ	図画・スケッチ	山川 武	KPM-NIA 1187
ウサギトラギス <i>Osopsaron formosensis</i> のスケッチ	図画・スケッチ	山川 武	KPM-NIA 1190（雄）、KPM-NIA 1191（雌）
ツマリマツカサ <i>Myripristis greenfieldi</i> のスケッチ	図画・スケッチ	山川 武	KPM-NIA 1153
『日本産魚類大図鑑』	図鑑		東海大学出版会（1984年）
<b>黎明の魚類学を支えた日本画の技巧 ー岸上鎌吉のサバ科図譜ー</b>			
海外産サバ科魚類三種の細密画	図画・スケッチ	吉川繁蔵 （岸上鎌吉）	東京大学総合研究博物館所蔵、UMUT-II 16
イソマグロ <i>Gymnosarda unicolor</i> の細密画	図画・スケッチ	吉川繁蔵 （岸上鎌吉）	東京大学総合研究博物館所蔵、UMUT-II 2
『岸上教授論文の原圖集』の表紙			東京大学総合研究博物館所蔵、UMUT-II 22
カツオ <i>Katsuwonus pelamis</i> の血管・筋組織の描画原図	図画・スケッチ		東京大学総合研究博物館所蔵、UMUT-II 22
<b>昭和のトンボ研究者のまなざし ー奥村定一資料ー</b>			
紙幣			奥村が図案制作を担当した五十銭紙幣（1942年）と一円紙幣（1946年）
自筆の書簡（下書き）	書簡	奥村定一	五十銭紙幣の図案制作に関するもの
株券の図案	図画・スケッチ	奥村定一	
証券偽造防止のための冊子		奥村定一	自主刊行『一作家から見た証券類偽造変造予防策の一端』
東京科学博物館からの委嘱状			
会員名簿			日本理科美術協会（1946年）、児童出版美術家連盟（1965年）
日本理科美術協会設立準備風景	写真プリント		
日本理科美術協会学習会風景	写真プリント		
動物画家牧野四子吉との記念写真	写真プリント		
奥村が図版を担当した学習図鑑『昆虫の図鑑（学習図鑑シリーズ②）』	図鑑		古川晴男・中山周平 著、小学館（1956年）
トンボ採りの少年	図画・スケッチ	奥村定一	当時よく使われたトンボ採集道具（プリ）を持つ少年の図
学習図鑑に掲載された図版	図画・スケッチ	奥村定一	『昆虫の図鑑（学習図鑑シリーズ②）（上）』の「ヘビトンボ・トビクラなどのなかま」原図
キロヤマトンボタイプ標本（ホロタイプ、パラタイプ） *標本展示期間：4月29日（水）～5月10日（日）	標本、標本写真		パラタイプ：1938年7月、東京、若林宏採集、KPM-NK109718 ホロタイプ：1948年6月22日、愛知、松井一郎採集、KPM-NK 109717
キロヤマトンボの新種記載論文に使われた原図	図画・スケッチ	奥村定一	1949年頃
キロヤマトンボの新種記載論文	別刷り		
キロヤマトンボの新種記載論文掲載誌『松蟲』			昭和24（1949）年7月30日発行
1日後に発行された朝比奈論文			朝比奈正二郎 著 キロヤマトンボ <i>Macromia tokyoensis</i> Asahina, 1949の新種記載論文
矢野宗幹の肖像写真	写真プリント		奥村定一旧蔵
ムカシヤンマ幼虫（羽化殻） *標本展示期間：4月29日（水）～5月10日（日）	標本、標本写真		1946年4月26日、東京青梅、矢野宗幹採集、KPM-NK 109716
ムカシヤンマ幼虫（羽化殻）のスケッチ	図画・スケッチ	奥村定一	1946年 全形（全身像）を描いたもの
ムカシヤンマに関する自筆原稿	原稿	奥村定一	1947年頃「ギフヤマトンボの脱皮殻を採る」（生物界, 1(5/6):182-184, 1947）の草稿
ムカシヤンマ幼虫（羽化殻）のスケッチ	図画・スケッチ	奥村定一	1946年 頭部の一部を描いたもの
ムカシヤンマ幼虫（羽化殻）のスケッチ	図画・スケッチ	奥村定一	1946年 背面からは見えない口器の一部を描いたもの
朝比奈と奥村の共著による論文	別刷り		ムカシヤンマ幼虫（羽化殻）についての報告
トラフトンボ（雌）標本 *標本展示期間：4月29日（水）～5月10日（日）	標本、標本写真		1927年5月5日、小田原市、奥村定一採集、KPM-NK 109722
小田原転地日誌	日記	奥村定一	
「小田原転地日誌」の解説によって分かった当時の状況			「小田原転地日誌」分析結果の地図
ベニイトンボ調査風景	写真プリント		東京市葛飾区小合溜（現在の東京都立水元公園）
ベッコウトンボ調査記録	原稿、写真プリント	奥村定一	
著名人との交流の記録（名刺・はがき）	名刺、はがき		松村松年・中根猛彦・長谷川仁・朝比奈正二郎・小林重三、荻須高德・牧野四子吉・江崎悌三・松村松年

展示資料	資料種別	作成者	内容
<b>どう記すか、何を記すか ーさまざまな調査記録</b>			
マントビの行動観察記録	ノート	広谷浩子	1990年
ナベツルの行動観察記録	調査票	加藤ゆき	1999年
種子島の地質調査資料	ノート、地図	田口公則	1992年
山北町・石切場跡の調査記録	ノート	田口公則	2021年
ロンボク海峡通過時の記録-青柳昌宏の野帳- * 4月29日～5月23日はミニ企画展示コーナーで展示	ノート	青柳昌宏	1971年 内田啓子氏所蔵
ケーブタウンでの野鳥スケッチ-青柳昌宏の野帳- * 展示期間：4月29日～5月10日	ノート	青柳昌宏	1982年 内田啓子氏所蔵
笠間友博氏の野帳	ノート	笠間友博	1996年10月28日
笠間友博氏の研究ノート	ノート、ファイル	笠間友博	露頭の写真、スケッチ、観察記録などをまとめたもの

## 第2章 資料の「記憶」をひらく

展示資料	資料種別	作成者	内容
<b>巨大岩盤展示の舞台裏</b>			
トラバーチン	標本		KPM-NL0000441 地球展示室「地球の熱放出の現場」コーナー造作のため東アフリカのジブチで採集
枕状溶岩（玄武岩）	標本		KPM-NL0000439 地球展示室「地球の営みが見つけた景観と岩石」コーナー造作のためカナダ イエローナイフで採集
「枕状溶岩」採集時のステレオペア写真	ポジフィルム		カナダ イエローナイフにて撮影 地球展示室「枕状溶岩」採集の様子
「枕状溶岩」採集時のステレオペア写真	ポジフィルム（複写）		KPM-NL0000439AA/U, 0/P 地球展示室「枕状溶岩」採集の様子（カナダ イエローナイフ）
開館当時の常設展示を撮影した写真とフィルム	ポジフィルム、写真プリント		1995年撮影 開館に際し常設展示室を撮影したポジフィルムとプリントした写真をまとめたファイル
アーカイブ記録でたどる岩石展示の舞台裏	映像		1. 「トラバーチン」標本採集から展示まで 2. 「岩石の壁」展示ができるまで 3. 「枕状溶岩」標本採集から展示まで
「日本列島の岩石」に関する資料	写真プリント、文書（複写）		4. 上倉田層の「カキ礁」のはぎ取り&ブロック採集 3 階神奈川展示室の入口の展示「日本列島の岩石」採集に関する記録
上倉田層のカキ礁標本に関する資料	写真プリント、文書（複写）		3 階神奈川展示室「上倉田層のカキ礁」のはぎ取りと巨大ブロック採集にあたっての資料
<b>クジラ全身骨格展示までの道のり ー鯨類標本にまつわる記録ー</b>			
オウギハクジラ <i>Mesoplodon stejnegeri</i>	標本		KPM-NFM001942 北海道稚内市宗谷岬（死亡漂着）体長465cm、オス。生命展示室のオウギハクジラ全身骨格の原標本。
オウギハクジラ骨格の事前調査資料	写真プリント（複写）、文書（複写）		1992年
コクジラ解剖調査映像（10分）	映像		1991年10月 海岸に埋設されていた個体の掘り出し等の記録映像。ビデオテープをデジタル編集。
コクジラ解剖調査時の記録ノート	ノート		1991年 各骨格の数や計測値が記録されている
マッコウクジラ解剖作業資料	写真プリント（複写）、文書		1991年 横浜港に漂着した個体を陸揚げして調査が行われた際の記録
鯨類骨格の展示作業記録	写真プリント（複写）、文書（複写）		1994年10月20日

## 第3章 アーカイブズへの道をひらく

展示資料	資料種別	作成者	内容
<b>教育、研究、保全、AI学習まで ー魚類写真資料データベースー</b>			
カリアナゴ科魚類の色彩の文書記録	文書	瀬能 宏	1991年 八重山諸島での魚類相調査で得られた標本に関する記録
キアマダイ <i>Branchiostegus auratus</i> の油絵	図画・スケッチ		1900年代
フィルムカメラと写真フィルム	機器類		カメラ:神奈川県温泉地学研究所寄贈 フィルム:山崎公裕撮影（2000年）
デジタルカメラと小型メディア	機器類、記録メディア		
データベース登録写真選り抜きスライドショー	映像		

展示資料	資料種別	作成者	内容
<b>標本を取り巻く情報の整理と公開 —地層はぎ取りアーカイブズ—</b>			
湖成堆積物からなる塩原層群宮島層 露頭はぎ取り標本	標本		KPM-NP0000043 湖にたまった地層をはぎ取った標本
「地層はぎ取り標本」資料目録	文書		2017年3月発行 露頭や標本の写真とともに目録を作成
地層はぎ取り標本に関するアーカイブズ	映像		
相模層群の凝灰質砂層 露頭はぎ取り標本	標本		KPM-NP0000062 神奈川県二宮町一色 戦時中に掘られた地下壕内の壁面で採集された標本
<b>先端技術で甦る露頭 —記録が拓く3Dアーカイブズへの道—</b>			
台湾シラトリ <i>Tellinimactra edentula</i>	標本		鎌倉市御成町・千葉地東遺跡（310cm層準），1984年8月14日，松島義章採集
台湾シラトリ標本の保存袋			松島が採集した標本を整理する際に用いた袋。産地、採集年などの書き込みがある。
松島義章の野帳（フィールドノート）	ノート	松島義章	発掘現場での1984年8月14日の記録。台湾シラトリの産出状況のほか写真だけでは判別できない貝の種類（同定情報）や地層の標高などが記録されている。
発掘現場の記録写真（16枚のスライドフィルム）	ポジフィルム	松島義章	地層中の台湾シラトリの産状がわかる露頭を撮影角度を変えながら撮影したもの。
3Dモデルから出力した動画映像	映像		16枚の写真から、デジタル技術により40年前の発掘現場の露頭が3Dとして甦った。
SDカード	記録メディア		かつて物理的なフィルムや紙として存在した膨大な情報が、現代では小さなチップの中に格納されている。
<b>学芸員コラム デジタルで化石の発掘—現在の「記録資料」のかたち—</b>			
シラーペトン・イサジイの復元画	デジタル画像	山本 匠	シラーペトンの頭骨の特徴をもとに描かれた復元画
シラーペトンの復元頭骨	デジタル写真	松本涼子	2017年撮影
20倍に拡大したシラーペトンの頭骨部位	模型	松本涼子	2017年 CT画像から立体構築した43個の骨の中でも特に重要な部位を3Dプリンターで20倍に拡大して出力
シラーペトン・イサジイ <i>Shirerpeton isajii</i>	デジタル写真	大倉正敏	SBEI 2549, ホロタイプ標本の実寸大写真
μCTスキャンによるデジタル画像	映像	松本涼子	2018年
<b>学芸員コラム 「デジタルな標本」からはじまる新たな活用</b>			
標本にひもづくさまざまなデジタル情報のイメージ（図）		佐久間大輔	

## エピソード・各種コーナー

展示資料	資料種別	作成者	内容
<b>本企画展「自然史アーカイブズをひらく」の記録</b>			
2024年10月のシンボル展示原案			シンボル展示「ナチュラリストの部屋」の最初のイメージメモ
2025年7月の打ち合わせメモ	ノート		思考のプロセスの記録
2025年6月のプレインストーミングの記録			ホワイトボード上で展開されたさまざまな展示アイデア
2025年10月の展示室のケースレイアウト案			
<b>教えて！あなたの「アーカイブズ」</b>			
<b>企画展で謎解きに挑戦！</b>			
<b>スタンプコーナー</b>			
<b>映像コーナー</b>			

開催期間 2026年2月21日（土）から5月10日（日）  
 開催時間 9時から16時30分（入館は16時まで）  
 観覧料 無料  
 展示場所 1階特別展示室  
 主催 神奈川県立生命の星・地球博物館  
 後援 神奈川新聞社、tvk（テレビ神奈川）、  
 デジタルアーカイブ学会